

ゆめ わらわ 夢 童

菅波 茂

2012年8月8日午
後8時。東日本震災の
被災地である岩手県大槌
町のきらり商店街のとあ
る食堂で倉敷市会議員矢
野秀典氏らのボランティア
アチームに劇的再会をし
た。聞けば、1200キロ
離れた倉敷往復に夜行
バスを利用。この暑い時
に野外で3日間の草刈り
のボランティア活動。宿
泊所は電気も水もない元
北小学校の宿泊所。わざ
わざ倉敷から。「見放さ
れたくない」という被災
者の方々の気持ちに充分
に込えている。しかも2
011年8月にも実施し
ており、2013年も実
施予定と大槌町長に約束
したとのこと。ただし、
2013年1月の選挙に

当選した議員のみが再訪
と。
矢野議員の大槌町にお
けるボランティア活動の
契機は2011年4月、
新学期に備えて倉敷市が
贈呈した制服である。多
くの生徒が晴れの入学式
にも関わらず制服が購入
できなかった。大槌高校
の高橋校長先生からAM
D Aに依頼が寄せられ
た。土肥啓利岡山市会議
員から紹介された矢野秀
典議員にお願いした。矢
野議員の仲介により伊東
香織倉敷市長が決断。明
石被服興業(株)、河合
産業(株)、近藤被服、
(株)トンボ、日本被服
(株)、(株)ベンクー
ー、(株)マルハ(株)の7
社の協力により、学生服

見放されたくない～究極の人間の絆

がトラックで倉敷から大槌町に搬送された。伊東市長をはじめ関係者の方々に改めてお礼を申し上げたい。

「国民から選ばれた議員は国民が存亡の危機に瀕した時に最前線に赴く」。選ばれた者の高貴なる義務である。今なお、東日本震災の復興は遅々として進まず、被災者は「何時、見放されるのか」と不安状態。

矢野秀典議員チームとの被災地での出会いには感動以外の何物でもなかった。「見放さない人達がここにいた」と。究極の人間の絆を大切にされている参加議員の氏名をここに紹介したい(敬称略)。大橋賢、松浦謙二、



大槌町の仮設商店街での劇的再会。握手する矢野議員(後列右から4人目)と筆者

シユ友好病院から医師派遣。インドネシアでは被災地はアンボン島だった。アンボン島ではヨーロッパ諸国の植民地獲得競争の負の歴史によるキリスト教徒とイスラム教徒の紛争が続いている。今回は両者の被災地で救援活動を実施した。将来の医療と平和への第一歩である。新庄村のAMD A野土路農場からマレーシア出身のシタミ氏が調整員として参加。フィリピンの被災者救援活動では倉敷フィリピンサークル元会長の古城デイジー氏が調整員として参加。フィリピン空軍と連携活動。AMD Aの提唱する市民参加型人道支援外交の原点は「困った時はお互

今年7月にバンングラデシュで、8月にはインドネシアとフィリピンで大洪水発生。被災者救援活動では倉敷フィリピンサークル元会長の古城デイジー氏が調整員として参加。フィリピン空軍と連携活動。AMD Aの提唱する市民参加型人道支援外交の原点は「困った時はお互

いさま」の相互扶助である。海外災害被災者救援活動に、被災国出身の在日外国人の方々が参加することや、被災地間の相互救援活動、あるいは近い将来に東日本の被災地の方々が海外の被災地のために救援活動に参加することの繰り返しによりお互いに信頼醸成が育成されている。倉敷市は2011年2月のニュージールランド地震に際して救援チームを派遣。水島コンビナートのみならず児島の繊維企業も世界展開。倉敷の海外人道支援は大原孫三郎の社会貢献の海外平成版としてわかりやすい。大原孫三郎のメッセージ「弱者を見放さない」は世界的普遍性があると信じている。

AMD Aグループ代表